

採点基準 化学

- (1) 空欄補充問題の化学用語はひらがなでも可だが、漢字の間違いは不可。
 (2) 文章で理由を述べたり説明したりする設問の場合、漢字の間違いは1点減点。
 (3) 数値の表記に関して:例えば 3.5×10^{-1} は0.35、 35×10^{-2} など同値であるものはすべて可。
 (4) 計算問題の答えに関する基準

例) 配点: 2点

設問: ...を有効数字2桁で答えよ。

解答例: 0.32(計算結果 = $0.324 \dots \div 0.32$)

- ① 0.31、0.32、0.33 に満点の2点を与える。
 ② 有効数字3桁以上で答えている(指定の桁数よりも多い)場合、1点減点。
 ただし、有効数字が1桁(指定の桁数未満)の答えは不可。
 有効数字3桁以上で答えている場合、その3桁目を四捨五入して①に挙げた数値になれば、1点減点。

第1問 配点 24点			
問1	6点	2点×3	解答例通り。
問2	2点		解答例通り。
問3	2点		整数は不可。小数第2位まで書いている場合、四捨五入して同値であれば1点減点。
問4	2点		上記の計算問題の答えに関する基準通り。
問5	4点	2点×2	解答例通り。
問6	8点	(1):2点 (2):2点 (3):2点×2	解答例通り。

第2問 配点 22点			
問1	4点	2点×2	(a)左向きの矢印がないものも可。矢印を等号で書いたものは不可。 (b)左向きの矢印も書いているものも可。矢印を等号で書いたものは不可。
問2	4点	1点×4	解答例通り。
問3	14点	(1):2点×2 (2):2点×3 (3):2点 (4):2点	(1)左向きの矢印も書いているものも可。矢印を等号で書いたものは不可。 (2)解答例通り。 (3)「水酸化ナトリウム水溶液の正確な濃度を決定するため」という内容が書いてあれば可。 (4)上記の計算問題に関する基準通り。

第3問 配点 29点			
問1	6点	2点×3	ア:(V)がないものは1点減点。イ、ウ:解答例通り。
問2	5点	(1):2点 (2):3点	(1)「激しく発熱する」ことが書いてあれば可。 (2)上記の計算問題に関する基準通り。
問3	4点	2点×2	左向きの矢印も書いているものも可。矢印を等号で書いたものは不可。
問4	2点	完答	完答で2点。
問5	4点	2点×2	左向きの矢印も書いているものも可。矢印を等号で書いたものは不可。
問6	8点	2点×4	上記の計算問題に関する基準通り。

第4問 配点 25点			
		CH間、OH間の価標を記していても可。 解答例に記されている価標を省略してある場合は1点減点。 ただし、アルデヒド基における H-C-(逆向きなら-C-H) は HC-(逆向きなら-CH) でも可。 幾何異性体がある場合にそれが区別できるように記していないものは不可。 1つの構造式において減点対象となる箇所が複数あっても減点は1点とする。	
問1	4点	2点×2	解答例通り。
問2	2点		アセチレンが示性式で記されていない場合は不可。 訂正:示性式で書かれていない場合も正解とします。 左向きの矢印も書いているものも可。矢印を等号で書いたものは不可。
問3	2点		「第二級アルコールである」ことが書いてあれば可。第がないものは1点減点。
問4	4点	2点×2	上記の構造式に関する基準通り。
問5	3点		C ₅ , H ₁₀ , Oの順番は違っていても可。
問6	6点	3点×2	上記の構造式に関する基準通り。
問7	4点	2点×2	上記の構造式に関する基準通り。